



性の多様性について知っておきたいこと



●性を構成する要素

①身体性の性

性器、性腺、染色体などの身体的特徴で分けられる性のことです。

②心の性（性自認）

自分自身はどんな性だと思うか、ということ。

男性だと思う人、女性だと思う人、男性と女性どちらとも思う人、性別は決めたくないという人、など様々です。

③好きになる性（性的指向）

好きになるかならないか、なるとしたらどんな性の人を好きになるか、ということ。

異性を好きになる人、同性を好きになる人、どちらの性も好きになる人、性別で好きになる人を決めたくないという人、特定の誰かを好きにならないという人、など様々です。

④表現する性

服装、髪型、話し方、しぐさなど

●LGBTとは、

Lesbian（レズビアン、同性を好きになる女性）、

Gay（ゲイ、同性を好きになる男性）、

Bisexual（バイセクシュアル、同性も異性も好きになる人）、

Transgender（トランスジェンダー、性同一性障害など心と身体の性が一致しない人等）

の頭文字をとった単語で、セクシャル・マイノリティ（性的少数者）の総称のひとつです。

●SOGI（ソジ）について

Sexual Orientation and Gender Identityの頭文字からとった言葉です。

SOは「Sexual Orientation」（性的指向）※詳しくは上記『③好きになる性』を参照

G Iは「Gender Identity」（性自認）※詳しくは上記『②心の性』を参照

すべての人が多様な性の当事者で、皆が一人ひとり異なる自分の性を生きているという考え方に基づいています。

SOGIの一例

性的指向	レズビアン	女性同性愛者 心の性が女性であり、好きになる性も女性
	ゲイ	男性同性愛者 心の性が男性であり、好きになる性も男性
	バイセクシュアル	両性愛者 好きになる性が男性と女性両方
	ヘテロセクシュアル	異性愛者 心の性と好きになる性が異なる
	アセクシュアル	無性愛者 好きになる性を持たない
	ノンセクシュアル	恋愛感情を持っても性的欲求を抱かない
	パンセクシュアル	好きになる性が性別にとられない
性自認	トランスジェンダー	身体の性と心の性が異なる
	シスジェンダー	身体の性と心の性が同じ
	エックスジェンダー	心の性が男性と女性どちらとも思う又は性別を決めたくない
クエスチョニング		自分の性のあり方が、自分でもわからない。決めたくない

●SOGIハラスメントについて

性的指向や性自認に関連して、差別的な言動や嘲笑、いじめや暴力などの精神的・肉体的な嫌がらせを受けることをいいます。

●その他セクシュアリティに関する言葉

アライ (Ally)：性的少数者を理解し支援する人のこと

レインボーフラッグ：性的少数者の尊厳と社会運動の象徴。性の多様性を尊重するシンボルとして、「6色の虹」がよく用いられます。

カミングアウト：自分のセクシュアリティを誰かに伝えること

アウトティング：他人のセクシュアリティを許可なく公表すること

パートナーシップ制度：地方自治体が、同性カップルに対して、二人のパートナーシップが婚姻と同等であると承認し、自治体独自の証明書を発行する制度。宣誓証明方式、公正証書を作成し交付する方式などがあります。ただし、法的に婚姻と同等の扱いにはなりません。

※同性パートナーのみを対象としている自治体が多いものの、最近は異性パートナー（事実婚）でも対象とする自治体もあります。

●SOGI（性的指向・性自認）等に関する相談先

こうち男女共同参画センター「ソーレ」

住所：高知市旭町3丁目115

電話：088-873-9100

